公 表 し ま す

大野見村職員の給与等の実態

地方公務員の給与は、生計費、国及び他の地方公共団体の職員の給与、民間事業所の従事者の給与その他の事情を考慮して定めなければならないことになっています。

役場職員の給与の改定については、人事院の勧告に準じた内容で村長が必要な条例議案を議会に提出し、議会の審議を経て決定される仕組みとなっています。

(1)人件費の状況

平成16年度一般会計決算における人件費の状況は、次の表のとおりです。

住民基本台帳人口 (平成17年12月1日人口)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率	平成16年度 人件費率
1,661人	1,901,618千円	69,538千円	367,483千円	19.3%	17.2%

(注)人件費とは、職員及び村長、議員などの特別職に支給される給与、報酬並びに共済組合等への負担金などのことです。

(2)職員の給与費の状況

職員の給与は、給料と職員手当等(扶養手当、住居手当、期末・勤勉手当等)からなっており、平成17年度一般会計予算(12月補正前後)の状況は、次の表のとおりです。

職員数(A)	給 与 費			一人当りの給与費 (B/A)
	給 料	職員手当、期末・勤勉手当	計 B	
39人	146,227千円	101,559千円	247,786千円	6,353千円

(注)職員手当には、退職手当は含まれていません。

(3)職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区 分	一般行政職		(平成16年4月1日現在)
	平均給料月額	平均年齢	
大野見村	307,038円	40歳01月	
国	327,555円	40歳02月	

(4)職員の初任給の状況

職員の採用試験に合格し、高等学校又は大学卒業後直ちに採用された職員の職種別の初任給及び採用後2年を経過した時に予想される給料月額は、次の表のとおりです。

(平成17年4月1日現在)

区 分	大 野 見 村		国	
	初 任 給	採用2年経過日 給料月額	初 任 給	採用2年経過日 給料月額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円	148,500円
単純労務職	高校卒	132,500円	141,400円	

(5)一般行政職の級別職員数の状況

職員は、職務の種類に応じて8種類の給料表のいずれかが適用され、職務の複雑さ、困難性及び責任の度合いに応じて各々の級に区分されていますが、一般行政職では、次の表のとおりです。

(平成17年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	計	
標準的な職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主任主事 主任技師	係長 主幹 技師	総務係長 主監 技師	課長補佐 次長・所長 主監・技師	副参事 課長 室長・局長	参事		
職員数	1人	7人	5人	8人	2人	11人	3人	2人	39人	
構成比	4.7%	13.9%	9.3%	23.3%	4.7%	32.5%	9.3%	2.3%	100%	
参 考	1年前の 構成比	4.7%	13.9%	9.3%	23.3%	4.7%	32.5%	9.3%	2.3%	100%
	5年前の 構成比	7.2%	11.9%	14.3%	11.9%	9.5%	33.3%	9.5%	2.4%	100%

(注)1.大野見村の職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2.標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する職務である。

(6)昇給期間の短縮の状況

一般的には、12カ月を良好な成績で勤務したときは、1号給上級の号給に昇給させることができます。勤務成績が特に良好な場合などには、この期間を短縮して昇給させることができます。平成14・15年度については該当者がありません。

(7)職員手当の状況

ア 期末・勤勉手当及び退職手当

期末・勤勉手当(民間の賞与等の一時金に相当するもの)は、国家公務員同様、年2回に分けて支給されます。

退職手当は、職員が退職する場合に、勤務した年数及び退職の理由に応じて支給され、大野見村は高知県町村職員退職手当組合に加入し、退職者には当該組合より支給されています。

(平成17年12月1日現在)

区 分	大 野 見 村			国		
期末手当	6月期	1.4月分	0.7月分	6月期	1.4月分	0.7月分
	12月期	1.6月分	0.75月分	12月期	1.6月分	0.75月分
勤勉手当	計	3.00月分	1.45月分	計	3.00月分	1.45月分
	職制上の段階、職務の給等による加算措置 有			職制上の段階、職務の給等による加算措置 有		
退職手当	(支給率)			(支給率)		
		自己都合	勸奨・定年		自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	21 月分	28.0875月分	勤続20年	21 月分	28.0875月分
	勤続25年	33.75月分	43.335 月分	勤続25年	33.75月分	43.335 月分
	勤続35年	47.5 月分	60.99 月分	勤続35年	47.5 月分	60.99 月分
	最高限度額	60 月分	60.99 月分	最高限度額	60 月分	60.99 月分
その他の加算措置 定年前早期退職 特例措置(2~20%加算) 退職時特別昇給 1号給			その他の加算措置 定年前早期退職 特例措置(2~20%加算)			

イ 特殊勤務手当

著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他著しく特殊な勤務に従事する職員に支給されています。
(平成16年度)

区 分		全 職 種
職員全体に占める手当支給職員の割合		7.0%
支給対象職員1人当り平均支給年額		24,000円
手当の種類(手当数)		2
代表的な手当の名称	支給額の多い手当 多くの職員に支給されている手当	税務手当

ウ 時間外勤務手当

定められた勤務時間以外の時間に勤務した職員に支給されています。

		平成15年度
支給総額		4,653千円
職員1人当り平均支給年額		119千円

エ 扶養手当、住居手当及び通勤手当

扶養手当は、扶養親族のある職員に支給されています。

住居手当は、住宅を借り、家賃を支払っている職員などに支給されています。

通勤手当は、通勤のため交通機関を利用し、運賃を負担している職員などに支給されています。

(平成17年12月1日現在)

区 分		国の制度との異同	国の制度と異なる内容	
扶養手当	配偶者	13,000円	同じ	
	配偶者以外の扶養親族2人まで	6,000円		
	ただし、扶養親族でない配偶者がある場合そのうち1人	6,500円		
	ただし、配偶者のない職員の扶養親族1人	11,000円		
	その他の扶養親族	5,000円		
住居手当	1.借家・貸間居住者		同じ	
	基礎控除額	12,000円		
	最高支給限度額	27,000円		
	2.世帯主で持居住者			
	新築又は購入後5年間	2,500円		
通勤手当	1.交通機関等利用者		同じ	
	全額支給限度額	45,000円		
	最高支給限度額	50,000円		
	2.交通用具使用者			
	2,000円(片道2km以上5km未満) から最高20,900円(片道40km以上)			

(8)特別職の報酬等の状況

村長などの特別職の職員の給料、報酬等は、「大野見村特別職報酬等審議会」の意見を聴き、一般職とは別に条件で定めることになっています。

(平成17年12月1日現在)

区 分	給料等の月額	期末手当
村 長	630,000円	(平成16年度支給割合)
助 役	510,000円	
教 育 長	510,000円	
議 長	210,000円	
副 議 長	156,000円	
常任委員長	150,000円	
議 員	138,000円	
		6月期 1.4月分 12月期 1.6月分 計 3.0月分